

みのかもの自然
危機にある あたりまえ 03

文化の森 ☎ 28-1110

イラスト：渡辺 崇



オオムラサキ (タテハチョウ科)

オオムラサキは、カブトムシやクワガタムシの出てくるこれからの時期、雑木林の中を飛んでいます。成虫のエサは、樹液で、花の蜜は吸いません。

オオムラサキのオスのハネは青紫色に輝き、その美しさから採集の対象となり乱獲され、数を減らしています。また、成虫のエサとなる樹液の出ているアベマキや幼虫のエサとなるエノキなどの樹木の伐採、里山のジャングル化など、環境の変化によっても生息数が減少しています。
(美濃加茂自然史研究会 酒向正美)

